



ENEOS

ENEOSシステムズの 社会貢献活動の取り組み

ENEOSシステムズ株式会社

ENEOSシステムズの社会貢献活動

ENEOSシステムズは、企業としての社会的責任を果たし、持続可能な社会の実現に向けて、社会貢献活動を展開しています。

当社の社会貢献は、以下のコンセプトに基づいて活動を推進しています。

- **地域社会への貢献**

横浜市に本社を構える企業として、地域社会との共生を図り、地域密着型の支援活動を展開しています。

- **従業員の社会貢献意識の向上**

従業員一人ひとりが社会貢献活動に参加できる機会を提供し、従業員の自主的な活動を奨励しています。

具体的な取り組み ① 障がい者施設による 手作りパン販売会の実施

当社では、横浜市内の障がい者施設で作られた手作りパンを、およそ2か月に1回のサイクルで社内で販売しています。横浜市内には約500カ所の障がい者施設があり、そこで作られたパンを購入することは、障がい者の社会参加支援につながります。また、みなとみらい地区にオフィスを開設して25年が経過する当社にとって、共に歩んできた横浜市への地域貢献にもつながっています。

当社は今後もこの活動を継続していきます。



具体的な取り組み ② 「寄付型自動販売機」の設置

こども病院に常勤して、小児がんなどの難病と闘う子どもたちに寄り添う「ファシリテイドッグ」。ファシリテイドッグとは、闘病中の子どもたちに寄り添うための専門的な訓練を受けた犬のことです。「ハンドラー」と呼ばれる臨床経験のある医療従事者とともに、病棟スタッフの一員として、子どもとその家族の心身のケアに携わります。日本で活躍するファシリテイドッグは、現在たった4頭しかいません。その4頭を派遣している [認定 特定非営利活動法人 シャイン・オン・キッズ](#) 様への支援ができる寄付型自動販売機を、オフィス内に設置しています。従業員が飲料を購入すると、1本につき10円が寄付される仕組みとなっており、集まった寄付金は、横浜市内にある「神奈川県立こども医療センター」に勤務をしているファシリテイドッグへの支援として活用されます。

